

9) 看護学科教育課程（履修系統図 平成31年度入学生から適用）

分野	時期	1年次		2年次					
		前期	後期	前期	後期				
豊かな人間性を育む分野		スタディ・スキル	1						
	人の間・心	心理学	2	○生命倫理学	1	○教育心理学（養護教諭必修）	2	○芸術	1
		○哲学と宗教	2						
	社会参加	○社会学	2	○コミュニケーション概論	2		○経済学	2	
		○日本国憲法（養護教諭必修）	2	○ボランティア活動	1		○国際関係論	1	
		ボランティア論	1				○ジェンダー論	1	
	自然科学	○生物学	1	データサイエンス	2		○文化人類学	1	
○化学		1							
○物理学		1							
○スポーツ科学（養護教諭必修）		1				○スポーツ科学（養護教諭必修）	1		
○スポーツ実習（養護教諭必修）		1				○スポーツ実習（養護教諭必修）	1		
外国語	英会話 I	2	英語講義・記述	2	○英会話 III	2			
	○フランス語	2	英会話 II	2					
	○韓国語	2							
情報学	情報リテラシー	2	○情報科学	2					

看護の基盤をつくる分野	人の健康からだ	体の仕組みと働き I	2	体の仕組みと働き II	2	疾病治療論 I	2		
		医学・医療概論	1	病原微生物学	2	疾病治療論 II	2		
		○生活健康科学	2	病態生理学	1	疾病治療論 III	2		
地域の健康	わかやま学		2			公衆衛生学	2	保健医療福祉行政論	2
						社会福祉論	2	疫学・保健統計論	2
専攻領域と専門職				キャリア教育 I	1			○学校保健 I（保健師必修）	1
								（養護教諭必修）	1
						キャリア教育 II	1		

看護実践能力を高める分野	看護の基礎	看護学概論	2	基礎看護援助論 II	1	基礎看護援助論 IV	1		
		基礎看護援助論 I	1	基礎看護援助論 III	1	臨床看護技術	1		
		クリティカル・シンキング I	1		クリティカル・シンキング II	1			
		基礎看護援助実習 I	1				基礎看護援助実習 II	2	
地域支援						母性看護学概論	1	母性看護援助論 I	2
						小児看護学概論	1	小児看護援助論 I	2
生活支援				成人看護学概論	1	急性期看護援助論	2	慢性期・回復期看護援助論	2
				老年看護学概論	1	老年看護援助論 I	2	老年看護援助論 II	1
						精神看護学概論	1	精神看護援助論 I	2
看護の発展				地域看護学概論	2	地域看護活動論	1	在宅看護援助論 I	2
						地域看護活動実習	1		
						医療安全管理学	2		

公衆衛生看護関連科目								
------------	--	--	--	--	--	--	--	--

養護教諭教職関連科目				○教職論	2	○教育制度論	1
				○教育原理	1	○教育方法論	1
				○教育課程論	1	○特別活動の指導法	1

○・・・選択科目

和歌山看護学部における3つのポリシー

●学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

和歌山看護学部看護学科においては、以下の能力を修得したと認められる者に学士（看護学）の学位を授与します。

- (1) 豊かな教養と人間性に支えられ、人間としての思いやり・人との絆・生命への畏敬・倫理観を持って看護を実践できる能力。
- (2) 人間と社会に対する幅広い知識と地域社会における人々の生活と健康の観点から医療・看護に関する専門知識と技術を持って看護を実践できる能力。
- (3) 看護の対象となる人々や多職種と連携・協働して看護を展開できるコミュニケーション能力。
- (4) 生涯を通じて自己研鑽し、看護実践の向上と新たな課題解決のために意欲的に取り組める能力。
- (5) 国際化・情報化に対応できる幅広い視野と語学力・スキルを持って社会の要請に応えられる能力。

●教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

- (1) 本学科では、看護の対象である人間とその生命を尊重できる倫理観を持ち、豊かな人間性と確かな看護実践能力を育成することをカリキュラムの軸とします。
- (2) 「豊かな人間性を育む分野」、「看護の基盤をつくる分野」、「看護実践能力を高める分野」の3分野でカリキュラムを構成し、『看護実践能力』『課題対応力』および『自己教育力』の3つの能力を育成します。
- (3) 人間や生命・生活・地域・社会・文化等の幅広い知識を修得し、豊かな人間性と教養を身に付けます。
- (4) 高度な判断と実践の基礎となる看護学の知識・技術を修得し、あらゆる場や状況において、対象の健康課題をとらえ解決できる看護実践能力を涵養します。
- (5) 専門的な知識・技術を順序性・体系性を持って修得できるよう教育課程を編成し、提供します。
- (6) 時代や社会が求めているものを見据え、質の高い看護を創造し続けられるよう自己教育力を涵養します。
- (7) 国際化・情報化が進むグローバルな社会で貢献できるよう、幅広い視野や語学力やコミュニケーション技術を持って修得できる教育課程を提供します。
- (8) 多職種や看護の対象となる人々・その家族と関係を築き、連携・協働するための基礎的能力を涵養します。

分野	時期	3年次			4年次		
		前期	後期		前期	後期	
豊かな人間性を育む分野	いのち・人間性						
	社会参加						
	自然科学		○スポーツ科学 (養護教諭必修) ○スポーツ実習 (養護教諭必修)	1 1			
	外国語	○医療英語	2				
	科情 学報						

看護の基盤をつくる分野	人の健康からだ	○解剖生理学演習 ○リラクゼーション論 ○医用機器概論	1 1 1				
	地域の健康			○学校保健Ⅱ (養護教諭必修)	1		
	専攻 職業とム	キャリア教育Ⅲ ○医療マネジメント論	1 2				

看護実践能力を高める分野	看護の基礎	クリティカル・シンキングⅢ 看護倫理	1 1					
	地域支援 育成	母性看護援助論Ⅱ 小児看護援助論Ⅱ ○養護概論 (養護教諭必修) ○学校健康相談 (養護教諭必修)	1 1 2 2	母性看護学実習 小児看護学実習	2 2			
	生活域 支療 支援	終末期看護援助論 ○健康教育演習 精神看護援助論Ⅱ	1 1 1	急性期看護学実習 慢性期・回復期看護学実習 老年看護学実習 精神看護学実習	3 3 2 2			
	看護の 発展 統合	在宅看護援助論Ⅱ ○公衆衛生看護活動論 (保健師必修) 国際看護論 ○看護マネジメント	1 2 1 2	在宅看護学実習 看護統合実習	2 2	災害看護援助論Ⅰ ○災害看護援助論Ⅱ	1 1	
	公衆衛生看護 関連科目			○産業保健	1	○公衆衛生看護活動展開論 ○公衆衛生看護学実習	3 5	○公衆衛生看護管理論

看護教諭 教職関連科目	○特別支援教育の基礎 ○道徳教育/ 総合的な学習の時間の指導法	1 1	○生徒指導論 ○学校教育相談	1 2	○養護実習事前・事後指導 ○養護実習 ○教職実践演習	1 4 2
----------------	---------------------------------------	--------	-------------------	--------	----------------------------------	-------------

○・・・選択科目

●入学者受け入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

和歌山看護学部看護学科では、何事にも興味をもち主体的に学ぶ能力と、コミュニケーション能力を備え、さらに地域社会に関心を持ち、そこで生活する人々の健康を担う決意と高い志を持った学生を求めています。現在、和歌山県は人口の減少、高齢化、単独世帯の増加が進んでおり、地域で暮らす人々が病気や障がい、高齢になっても住み慣れた場所でも長く自立した生活が続けられるよう支援することが地域社会の課題となっており、地域で暮らす人々の健康の維持・増進に貢献できる質の高い看護職が必要とされています。具体的には、高度急性期医療における看護や在宅で療養中の方々に対する支援や看護、和歌山県で今後起こりうる自然災害時などへの看護があげられます。そのためには、高度な判断力と確かな看護実践能力をもって、チーム医療の一員としての役割が果たせる看護職が必要となります。そこで、和歌山看護学部看護学科では、地域の特性を把握し社会・文化・人間と生活に対する理解を深め、豊かな人間性と倫理観をもち、多様な環境においてあらゆる健康レベルの対象に働きかけができる看護職、時代の要請に応える新たな看護を創造していくことができる看護職を育成していきます。

●卒業要件及び履修方法

卒業要件は、必修科目113単位 (P11修得単位数を参照)、選択科目13単位以上を修得し、合計126単位以上を修得すること。  
(履修科目の登録の上限：年間44単位。ただし、保健師国家試験受験資格取得関連科目及び養護教諭教職免許資格取得関連科目は、上限から除く。)  
保健師国家試験受験資格を取得するには、必修単位113単位、選択科目10単位以上の他に、保健師選択必修科目13単位を修得し、合計136単位以上を修得しなければならない。  
養護教諭一種免許状を取得するには、必修単位113単位、選択科目1単位以上の他に、養護教諭選択科目31単位を修得し、合計145単位以上を修得しなければならない。  
なお、選択科目については、3分野からそれぞれ選択科目を履修することが望ましい。